

概要・目標

1. 基本情報

学校名	KCS大分情報専門学校
住所	〒870-0037 大分県大分市東春日町17番19号
認可年月日	1985年4月30日
校長名	堺井 常行

2. 特色

産学研連携による実践教育	当校は、システム開発・宇宙開発、情報教育、研究開発の3つの領域を基礎とする「産学研協同」の複合グループ「eDC グループ」の一員です。グループ企業である株式会社エスシーシーと宇宙技術開発株式会社から、IT関連の最新技術や開発ノウハウを取り入れ、常に教育カリキュラムに反映させています。また、北海道情報技術研究所から配信される地上高速専用回線を利用した遠隔教育システム（PINE-NET II）やe-learning教育など、産学研連携だから実現できる独自の教育スタイルも当校の特長です。
遠隔教育システム PINE-NET II	遠隔教育システム（PINE-NET II）は、eDC グループが独自に開発した双方向型教育システムです。グループ内の北海道情報技術研究所（北海道江別市）の講義スタジオで実施される質の高い授業を、全国の姉妹校10校に向けて配信しています。ハイビジョン放送に対応した高品質の講義映像が教室内の大型スクリーンに映し出され、手元のパソコンを利用してスタジオの専任講師とリアルタイムに会話ができる未来型授業だから、理解度も抜群です。また、ライブ授業だけでなく、VOD（ビデオ・オン・デマンド）機能や受講者からの質問を受ける・アンケートを集計するといった双方向型機能も備えています。
資格と就職	当校では、開校以来、情報処理技術者試験（国家試験）をはじめ、各種ベンダー試験や検定試験などの資格取得に積極的に取り組んでいます。姉妹校10校で蓄積したデータを基に、高い精度の試験対策授業を構築しカリキュラムに組み込んでおり、本校を含むKCS 4校は毎年九州トップレベルの資格取得実績を挙げています。また、就職については、経験豊かな就職指導部専任スタッフと担任によるきめ細かな指導をおこなっています。本人と保護者の希望に沿った就職指導を重視し、毎年高い就職決定率を誇っています。

3. 教育理念と目標とする人材像

教育理念	IT 人材育成に関する国策の推進役を担うとともに、企業が求める実践的な IT 人材を育成することにより、情報化社会の進展に寄与する。
目標とする人材像	<p>IT をコアとして IT を適用する分野または業務の知識を有す「IT+α」を持つ IT 人材を育成することを目標とする。まず、次のようなコアとなる IT 人材像がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトに関する知識を有し、一員として情報システム開発に参加できる技術者。このコアの上に「+α」として次の人物像がある。 ・プロジェクトマネジメント知識を持ち、システム設計技術者及びプロジェクトマネージャ候補として参加できる「高度 IT」技術者。 ・企業経営関連の知識を有し、情報戦略計画の策定に参加できうる「経営」情報化人材。 ・ユーザーにゲームの面白さを提供するために必要なプログラミング、プランニングや UI 設計等の知識を有し、時代に対応した即戦力の「ゲーム」クリエイタ。 ・Web デザイン等を含むインターネット技術に係る知識を有し、Web システムの開発に参加できうる「マルチメディア」情報技術者。 ・情報化社会のビジネスを遂行するにあたり IT を有効活用し情報化を推進する「ビジネス」情報化人材。
卒業認定の方針 (ディプロマ・ポリシー)	<p>教育理念及び目標とする人材像に基づき、実践的な IT 人材として必要な以下の能力を身に付け、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の科目を履修した学生に対して卒業を認定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報システム開発の知識と技術を修得し問題解決に活用できる ・コミュニケーション力を持ち、他者と協働できる ・倫理観を持って行動できる

4. 沿革

1985年	大分市ソフトパーク内に、コンピューター教育の専門学校として開校
1988年	経済産業省の「情報化人材育成連携機関委嘱校」の認定を受ける
1989年	平成元年姉妹校の北海道情報大学が開学
1991年	衛星通信教育システム (PINE-NET) による衛星授業がスタート
1994年	大学と専門学校の両方の卒業資格が取得できる大学併修科(4年課程)を開設 経済産業省の「情報化人材育成学科」の認定を受ける
1995年	専門士（文部科学省大臣認定）称号付与校として認定される
2001年	「九州電子計算機専門学校 大分校」から「KCS 大分情報専門学校」に校名を変更 大学併修科に高等学校教諭一種免許状(情報)が取得できる教職課程を設置
2005年	大分県で唯一「高度専門士」を取得できる学科として、大学併修科が文部科学省より認定を受ける

2006年	0 [IT] A 高度情報化特区の認定を受ける（情報処理技術者試験午前免除校） プライバシーマークを取得
2008年	高速専用インターネットを利用した、双方向型遠隔教育システム（PINE-NETⅡ）によるメディア授業をスタート
2009年	大学併修科で高等学校教諭一種免許状（商業）が取得可能となる
2011年	大学併修科で高等学校教諭一種免許状（数学）が取得可能となる
2014年	情報マルチメディア専門科が、文部科学省より「職業実践専門課程」として認定を受ける
2016年	大学併修科でタブレットとネットワークを利用した教育システム（PINE クラウド）による授業をスタート
2017年	IPA（独立行政法人 情報処理推進機構）が実施する「iCD 活用企業認証制度」において、電子開発学園の取組みが認証ランク「Silver Plus（先進的な取組み）」として評価される ※高等教育機関として初めて、かつ専門学校としても全国で唯一
2019年	IPA（独立行政法人 情報処理推進機構）が実施する「iCD 活用企業認証制度」において、認証ランク「Gold ☆（具体的な成果）」として評価される ※高等教育機関として初めて、かつ専門学校としても全国で唯一
2019年	文部科学省「高等教育の修学支援新制度」対象校として大分県から認定を受ける

5. 連絡先

住所	〒870-0037 大分県大分市東春日町17番19号
電話番号	097-537-3911
FAX 番号	097-532-7939
Eメールアドレス	info@kcsoita.ac.jp